

2019年6月期 第3四半期
決算補足説明資料

2019年5月13日

 株式会社 システムサポート (証券コード : 4396)

2019年6月期 第3四半期 決算概要



■ 2019年6月期第3四半期 決算概要

2019年6月期 第3四半期（累計） 実績サマリー（連結）①

単位：百万円

	2019年6月期 第3四半期 (累計)	2018年6月期 第3四半期 (累計)	増減差異	増減比率
売上高	8,411	7,339	1,071	+14.6%
売上総利益	2,154	1,830	324	+17.7%
営業利益	459	351	107	+30.7%
経常利益	441	328	112	+34.3%
当期純利益	289	193	96	+50.1%

- 基幹システム更新案件（物流業）やERP製品導入案件（不動産業）、Webサービス開発案件（人材サービス業）、クラウドサービス利用支援分野での既存顧客の受注拡大等が、売上高の増加に貢献

2019年6月期 第3四半期（累計） 実績サマリー（連結）②

単位：百万円

	2019年6月期 第3四半期 (累計)	2018年6月期 第3四半期 (累計)	増減差異	増減比率
売上高*1	8,411	7,339	1,071	+14.6%
ソリューション	6,878	6,050	827	+13.7%
アウトソーシング	1,132	1,012	120	+11.9%
プロダクト	365	240	125	+52.1%
その他	34	36	△1	△4.6%
セグメント利益*2	2,173	1,848	325	+17.6%
ソリューション	1,577	1,407	169	+12.1%
アウトソーシング	382	316	65	+20.8%
プロダクト	200	102	97	+95.2%
その他	13	21	△7	△36.1%

*1 売上高は外部顧客への売上高です。

*2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

2019年6月期 通期業績見通し



■ 2019年6月期 通期業績見通し

2019年6月期 通期業績見通し（連結）

単位：百万円

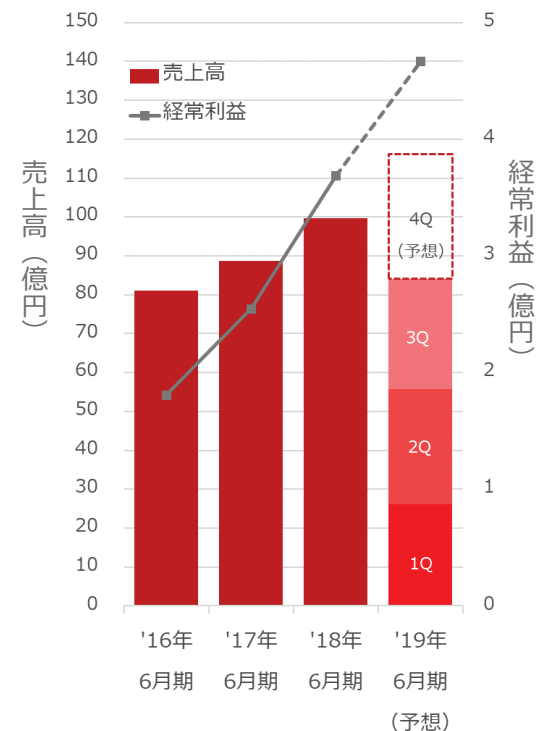
	2019年 6月期 (修正見通し)	2018年 6月期	増減比率
売上高	11,613	9,970	+16.5%
営業利益	496	402	+23.2%
経常利益	466	368	+26.6%
当期純利益	292	218	+33.9%

■ 通期業績見通しについて本日付で修正を公表

補足：株式分割および配当予想について

- 2019年3月31日を基準日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施
- 2019年6月期の1株当たりの期末配当予想額（株式分割後）は、株式分割前の期末配当予想額と同値の3円（**株式分割前換算3円を6円に増配**）

■ 売上高および経常利益の推移（連結）



事業戦略



- 主要サービス概要
- 事業成長イメージ
- 重点施策

主要サービス概要

ソリューション事業

- データベース関連サービス
 - Oracleデータベース設計、構築、保守・運用
- クラウド関連サービス
 - AWS/Azure基盤導入、移行支援
 - ServiceNow導入支援
- ERP関連サービス
 - SAP導入、保守・運用
- ITシステム開発

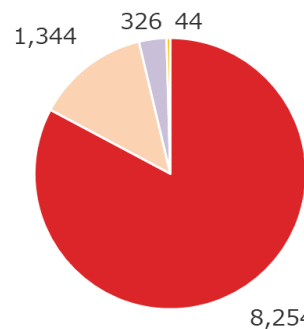
アウトソーシング事業

- データセンター
- データ入力
- システム保守・運用

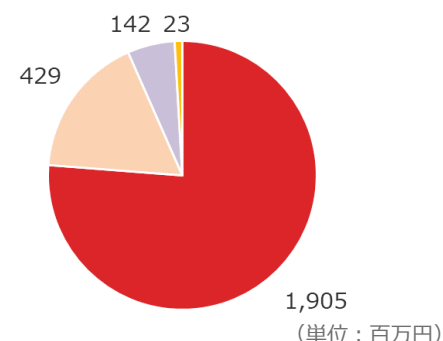
プロダクト事業

- パッケージソフト開発、販売、カスタマイズ
 - 建築業向け工事情報管理
 - 医用画像ファイリング
 - クラウド型シフト管理
 - モバイル型受発注

■ セグメント別売上高（連結）*1
（2018年6月期）



■ セグメント利益（連結）*2
（2018年6月期）



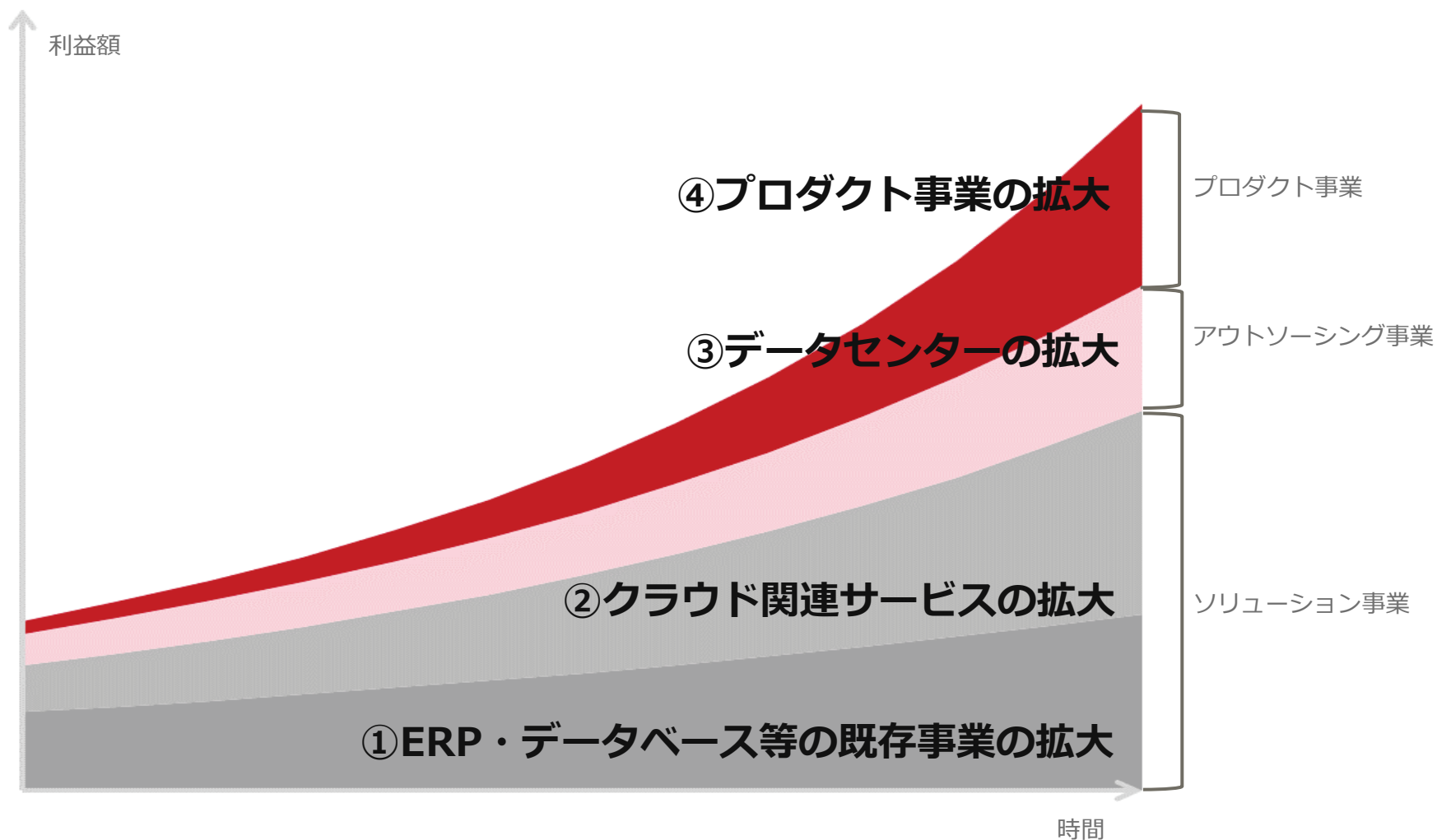
■ ソリューション事業 ■ アウトソーシング事業 ■ プロダクト事業 ■ その他

*1 売上高は外部顧客への売上高です。

*2 セグメント利益は、連結財務諸表の売上総利益と調整を行っております。

事業成長イメージ

- 既存事業と新たなサービスを組み合わせ事業を拡大



重点施策① データベース×クラウド基盤構築

- 既存システムのクラウド環境へのスムーズな移行を支援
(Oracleなどデータベース移行に強み)
- AWS (Amazon) やMicrosoftといった国内トップシェアを持つクラウドベンダーとの
アライアンス ⇒エンドユーザー紹介により営業コスト低減、継続的な受注を確保

本分野での主な認定・受賞履歴

Oracle Database



国内2位*1 Oracle Master Platinum Oracle Database11g/12cの単年度取得者数

国内3位*1 Oracle Master Platinum Oracle Database11g/12cの累計取得者数

AWS



日本企業3社のうちの1社*2 AWSコンピテンシープログラムでOracleコンピテンシーを取得
APNパートナーアワード「Rising Star of the Year」受賞 (2014年度)

Microsoft Azure



Gold Cloud Platform パートナー Microsoft Azureの展開において優れた実績を持つパートナーとして認定
MVPアワード2017 データプラットフォーム分野受賞*3

*1 日本オラクル社「Oracle Certification Award 2018」

*2 2018年8月現在。米Amazon.com社HP

*3 当社社員による受賞

重点施策②

ITサービスマネジメント（ServiceNow）導入支援

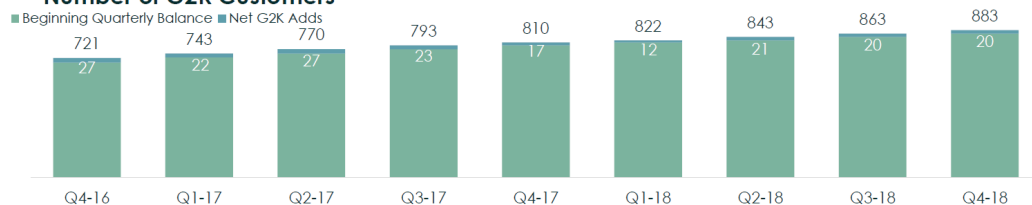
- 北米子会社を通じ北米の最新IT動向をキャッチアップ、2015年にパートナー契約締結
- 2017年、**日本企業初「Bronze Services Partner」** *1認定
2019年、**「Silver Services Partner」** 認定*1
(2019年3月現在、Silver Services Partnerの日本企業は2社*1)



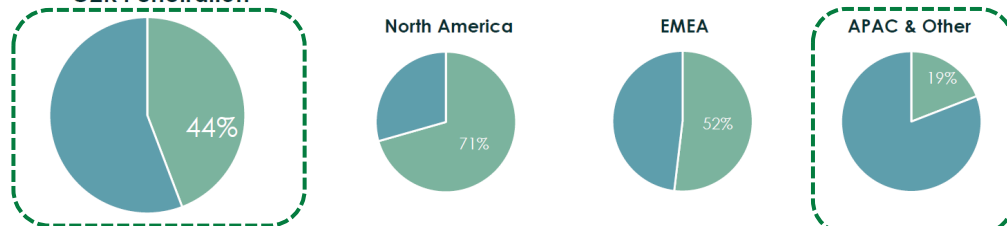
ServiceNowとは

- ITサービスマネジメントを中心に、業務の標準化を行うためのクラウド（SaaS型）サービス。使用例としては、情報システム部門が資産、ワークフロー、インシデント等を一元的に管理など。
- 日本のエンタープライズ企業でも急速に導入が進んでいる。

Number of G2K Customers



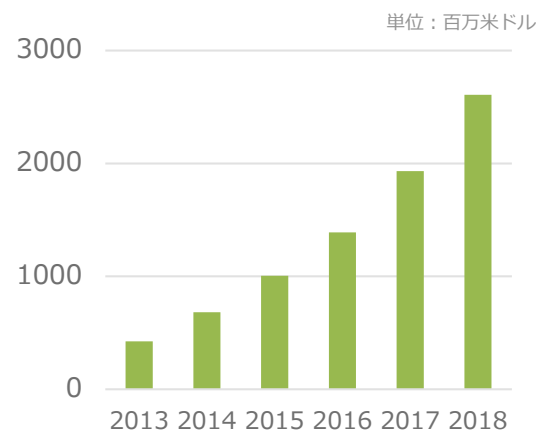
G2K Penetration



G2K（米国Forbesが発表する世界の公開企業トップ2000社）のうち、44%がServiceNowを利用

日本含むアジア太平洋地域では19%

米ServiceNow社 売上高推移 *3



*1 米国ServiceNow, Inc.のServiceNowパートナープログラムより *2 出所 SeviceNow,Inc. 2018年第4四半期決算発表資料

*3 出所 SeviceNow,Inc. 決算発表資料より当社作成

重点施策③ データセンター

- スtock型収益となるプライベート型クラウドを拡大
- 地震の少ない*1金沢市にデータセンターを設置、BCP対策としても利用可能

データセンターサービス

データセンター基盤上で人口知能による分析やデータ蓄積をするサービスを展開



Magic Insight

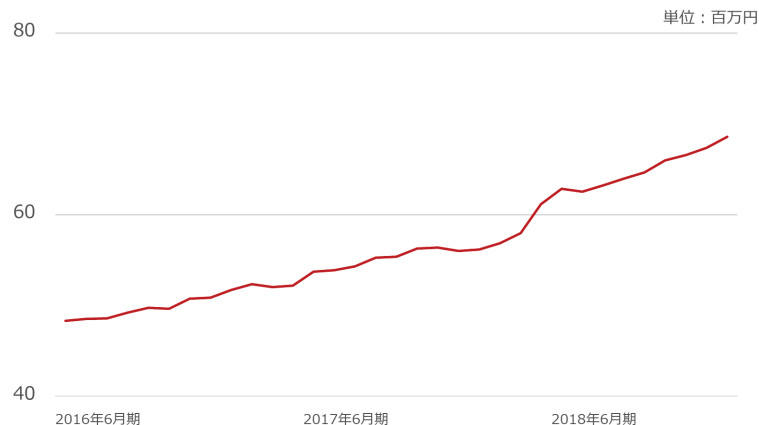
「IBM Watson Explorer」を月額料金制（ASP/SaaS型）で利用できるサービス

緊急通報・安否確認システム
Safetylink 24
セーフティリンク

全国500社以上に導入実績がある安否確認システム

プライベートクラウド

データセンター 月額ストック金額の推移



* 1 出所：気象庁震度データベース
2017年に観測された震度1以上の地震回数4回（最大震度2）

重点施策④ 自社プロダクト

- プロダクト事業の成長によりストック収益を拡大
- 今後は「役者シリーズ」を積極的に展開

就業役者



当社が自社用に社内開発したシステムをベースとした統合型基幹システム「役者シリーズ」を展開。第一弾として、勤怠・作業管理の「就業役者」を2018年8月にリリース。多様な働き方に対応した勤怠管理や、勤怠管理と一体化した作業管理が特徴。

建築業向け工事情報管理システム



建築・リフォーム業を中心として
538社 (OEM含む) に導入の実績*



クラウド型シフト管理システム



小売・警備業など34社に導入の実績*



モバイル受発注システム



219社に導入の実績*



参考資料



会社概要①

会社名	株式会社システムサポート（略称 STS）
所在地	石川県金沢市本町1-5-2 リファール9F
設立	1980年1月（昭和55年）
代表者	代表取締役社長 小清水 良次
資本金	7億1,708万円
従業員数	連結 869名／単体 725名（2018年6月末現在）
事業所	東京、名古屋、大阪、金沢
事業セグメント	ソリューション事業、アウトソーシング事業、プロダクト事業 その他の事業
子会社	株式会社イーネットソリューションズ 株式会社T4C 株式会社STSメディック 株式会社アクロスソリューションズ STS Innovation, Inc. STS Innovation Canada Inc.

会社概要②

社是

至誠と創造

経営理念

社会への貢献

私たちは、コンピュータシステムによる情報技術の推進を通して、豊かな社会の発展に貢献します。

顧客サービス向上

私たちは、常にお客様のニーズにすばやく対応し、ベストソリューションの提供とサービス向上を通して、お客様と確かな信頼関係を築きます。

価値の共有

私たちは、健全な企業活動を通して、株主と価値を分かち合いながら社員の能力を十分発揮できる環境と幸福で豊かなライフステージの創出に努めます。

代表取締役

小清水 良次（1956年5月15日生）

1980年10月 当社入社
1990年9月 当社専務取締役就任
1994年9月 当社代表取締役就任（現任）



沿革

1980年1月	石川県金沢市において株式会社システムサポートを設立
1984年8月	名古屋市中区に名古屋営業所（現所在地中村区、現名古屋支社）を設置
1987年10月	東京都大田区に東京営業所（現所在地新宿区、現東京支社）を設置
2000年11月	株式会社イーネットソリューションズを出資設立
2004年1月	日本オラクル株式会社とOracleEBSテクニカルパートナー契約を締結
2004年10月	大阪市北区に大阪支店を設置
2005年2月	建築業向け工事情報管理システム「建て役者®」の販売を開始
2009年3月	株式会社STSメディックを出資設立
2010年5月	株式会社T4Cの株式を取得し子会社化
2011年6月	SAPジャパン株式会社とSAPサービス・パートナー契約を締結
2012年3月	株式会社アクロスソリューションズの株式を取得し子会社化
2012年4月	クラウド支援サービス「クラウド工房 powered by AWS®」提供を開始
2013年7月	米国にSTS Innovation, Inc.を出資設立
2013年10月	アマゾンジャパン株式会社と APNコンサルティングパートナー契約を締結
2015年3月	株式会社T4C・株式会社アクロスソリューションズの株式を追加取得し完全子会社化
2015年9月	ServiceNow社とパートナー基本契約を締結
2016年1月	カナダにSTS Innovation Canada Inc.を出資設立
2016年2月	クラウド型シフト管理システム「SHIFTEE®」の販売を開始
2016年10月	Microsoft Cloud PlatformでSilverコンピテンシー認定
2017年8月	ServiceNowパートナープログラムでBronze Services Partnerに認定
2018年3月	Microsoft Cloud PlatformでGoldコンピテンシー認定
2018年8月	東京証券取引所 マザーズ市場に上場
2019年3月	ServiceNowパートナープログラムでSilver Services PartnerおよびSilver Sales Partnerに認定

子会社設立、
グループ展開

海外ベンダーとの
関係強化



免責事項および将来見通しに関する注意事項

- この資料は投資家の参考に資するため、株式会社システムサポート（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。
- 当資料に記載された内容は、現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。



Thank you